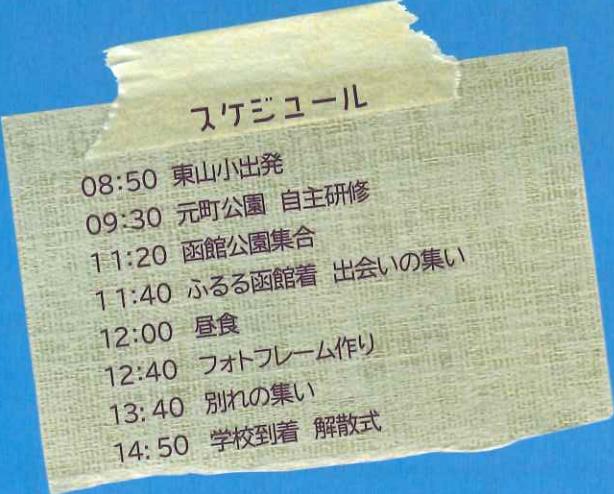




1組



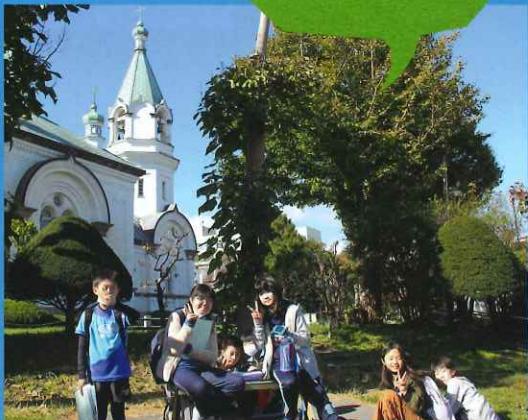
全集中の呼吸!!



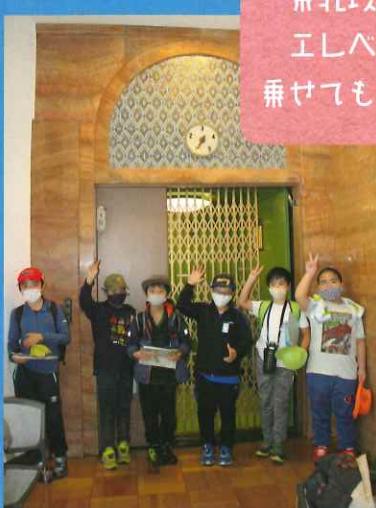
10月27日
元町エリア
ふるる函館
校外研修

ハリーストースしか
勝たん!

5年生諸君、 元町エリアを探索せよ!



2組



東北以北最古の
エレベーターに
乗せてもらつたよ!

子どもの心 気持ちの受け皿

お子さんにこんなことはありますか？

不安を訴える
怖がっている
夜眠れない
怖い夢を見る
朝起きれない
体がだるい
いつもよりイライラする
自分の体を傷つける
物を壊してしまう

いつもよりイライラする
自分の体を傷つける
物を壊してしまう

支那の歴史

心と体のバランスがストレ

スの影響を受けているかもしません。そんな時、子どものはり保護者の皆さんしかいないのです。子どもの心にはたつきかけてみてください。仕事や家事育児で皆さんお忙

もう、〇年生なんだからとう考えは必要ありません。高学年でも寝る前に時間割表業してるんだね」っていう会話をいいと思います。そこから今の学校の様子を覗けるかもしれません。高学年になるといろいろなトラブルも増えてくるのになかなか学校の話をしてくれなくなります。心の変化に気づいてあげてください。身体は大きくなつてしまいまだ子どもです。

もしれません 高学年になると
いろいろなトラブルも増え
てくるのになかなか学校の話
をしてくれなくなります。心
の変化に気づいてあげてくだ
さい。身体は大きくなつても
まだまだ子どもです。

子は高校を卒業すると離れていつてしまいます。幸せな時間をもらえるのは今だけです。嫌がられるまではいっぱい話をして、いっぱい抱きしめてあげてください。子どもの心の一番の受け皿、心の安全地帯は私たち保護者なのです。

安全を考えた時、教科や様々な生活場面でのマスクのつけ方から細かく検討し直し、消毒毒の面でも色々と吟味し徹底させるにはどういった方法が最善かなど授業以外の負担が増えました。なので教員の負担

これまでと同様、健康観察換気、マスクの着用、消毒などが基本となります。寒い季節へと移っていくことから、換気の仕方に工夫が必要と考えています。また、今後の地域の感染状況に気を配りながら、予定されている教育活動の工夫または可否判断をしたいとき続きで協力をお願いします。考え方で家庭にも引き続

*このインタビューは十月十四日にお聞きしました。



一緒に食卓に座り、おいしい
ねつて言い合いながらご飯を
食べて、今日あつたことを聞
いてみてください。まだ小さ
い学年の子なら一緒にお風呂
に入っているときにも、一緒に
に布団に入つて眠りにつくま
でのわざかな時間でもいいと
思います。

体の症状は自律神経とつながっています。自律神経の不調は子どものやる気がないようになりますが、生活リズムやストレスなどが影響し神経のバランスが崩れることで起ります。まずは、生活リズムを整えるのが大事です。親がイライラしたり怒鳴ったりすると、自律神経の回復が遅くなるそうです。

サポートスタッフ」の派遣の予算をつけてもらおるようになつたので、消毒作業や掲示物の貼り直しなど、教員がより多くの子ども達と接する時間を増やすのを「目的として来てもらっています。そして、毎日の学校生活における感染症対策が、確実に実行されているかについて気を付けて見ておきます。

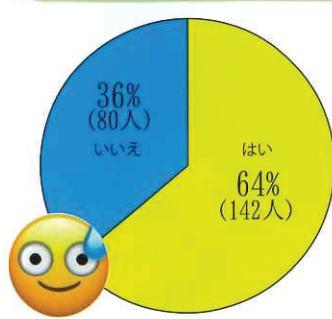
*このインタビューは十月十四日
にお聞きしました。

校長先生

Q 渡島でも感染者が出始めた状況になっています。今後の対策などありましたら教えてください。

Q3

コロナでストレスに
感じたことはある?



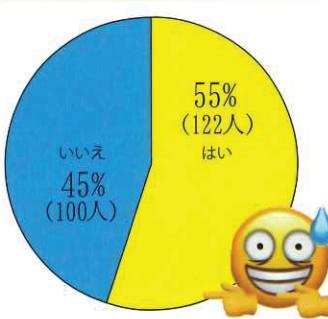
Q2

コロナでの自粛生活の
中で良かった事はある?



Q1

コロナ生活で変わっ
てしまつたことはある?



はいの方は具体例を教えてください

- ◆遠方の親族や友人と会えない。
- ◆必要以上に外出することを避け、外食などしない。
- ◆マスク着用が当たり前になり忘れてしなかつたりするとジロジロ見られる。
- ◆旅行に行けなくなつた。
- ◆ゲームやユーチューブを見る時間が増えた。
- ◆夫が減給になつた。
- ◆子どもが太つた。
- ◆特効薬やワクチンが開発されるまで今まで同様三密をさける。
- ◆一人一人がきちんと決まりやマナーを守る。
- ◆共存したくない。

- ◆遠方の親族や友人と会え
ない。
- ◆必要以上に外出することを
避け、外食などしない。
- ◆マスク着用が当たり前に
なり忘れてしなかつたりと
するジロジロ見られる。
- ◆旅行に行けなくなつた。
- ◆ゲームやユーチューブを
見る時間が増えた。
- ◆夫が減給になつた。
- ◆子どもが太つた。
- ◆特効薬やワクチンが開発さ
れるまで今まで同様三密を
さける。
- ◆一人一人がきちんと決まり
やマナーを守る。
- ◆共存したくない。

- ◆子どもと過ごす時間が増
え一緒に勉強や料理をし
たりできた。
- ◆みんな感染予防をしてる
ので風邪などひかなくな
つた。
- ◆家の片付けができた。
- ◆留守番をすることが増え
子の自立心が高まつた。
- ◆必要に迫られて新しい技
術を習得できた。
- ◆自宅や外で楽しめる遊び
を考えたり行つたりする
ことができた。
- ◆今やつてる対策でいっぱい
いっぱいだ。これ以上負担
を増やすと高齢者が外出を
ひかえるしかない。
- ◆過剰な自粛ではなく適切な
予防や対応を。
- ◆感染拡大を防げる。

- ◆子どもと過ごす時間が増
え一緒に勉強や料理をし
たりできた。
- ◆留守番をすることが増え
子の自立心が高まつた。
- ◆必要に迫られて新しい技
術を習得できた。
- ◆自宅や外で楽しめる遊び
を考えたり行つたりする
ことができた。
- ◆今やつてる対策でいっぱい
いっぱいだ。これ以上負担
を増やすと高齢者が外出を
ひかえるしかない。
- ◆過剰な自粛ではなく適切な
予防や対応を。
- ◆感染拡大を防げる。

- ◆出費がかさみ大変だつた。
学校と同じく長時間勉強
させることが大変。
- ◆兄弟喧嘩が増え生活がだ
らしなくなつた。
- ◆友達と遊べない。
- ◆学校でお喋りできない。
- ◆学校でお喋りに関する過度な報道。
- ◆感染者を差別したり必
要以上に避けることをしな
いことが大事だと思う。
- ◆免疫力を落とさないように
食事、睡眠、運動等工夫し
ていく。コロナに負けない
と信じて生活する。

- ◆出費がかさみ大変だつた。
学校と同じく長時間勉強
させすることが大変。
- ◆兄弟喧嘩が増え生活がだ
らしなくなつた。
- ◆友達と遊べない。
- ◆学校でお喋りできない。
- ◆学校でお喋りに関する過度な報道。
- ◆感染者を差別したり必
要以上に避けることをしな
いことが大事だと思う。
- ◆免疫力を落とさないように
食事、睡眠、運動等工夫し
ていく。コロナに負けない
と信じて生活する。

今号の
広報紙のため
アンケートに
お答えいただき誠に
ありがとうございました。

集計してみて各学年、
半数以上の保護者の方が
ストレスを感じているとい
う結果がわきました。しかし、
ストレスを抱えているのは
もちろん子ども達も一緒。小さ
心で恐怖、不安を抱えているのです。

コロナ 対策

Q4

どうしたらコロナと
共存していく?

- ◆感染した人を差別したり必
要以上に避けることをしな
いことが大事だと思う。
- ◆免疫力を落とさないように
食事、睡眠、運動等工夫し
ていく。コロナに負けない
と信じて生活する。

- ◆感染した人を差別したり必
要以上に避けることをしな
いことが大事だと思う。
- ◆免疫力を落とさないように
食事、睡眠、運動等工夫し
ていく。コロナに負けない
と信じて生活する。